

学会発表 - 2016 年

1. Miura Itaru, Kunii Yasuto, Hino Mizuki, Hoshino Hiroshi, Matsumoto Junya, Kanno-Nozaki Keiko, Horikoshi Sho, Kaneko Haruka, Bundo Miki, Iwamoto Kazuya, Yabe Hirooki. Association of DNA Methylation of Taq1A in the DRD2 with Response to Aripiprazole in acute schizophrenia. 30th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology; 20160704; Seoul, Korea.
2. 大江美沙里, 高橋秀人, 前田正治, 針金まゆみ, 藤井千太, 三浦 至, 永井雅人, 矢部博興, 大平哲也, 鈴木友理子, 安村誠司, 阿部正文. 避難区域住民の心的外傷ストレス症状変化と回復関連要因: 福島県県民健康調査. 第 112 回日本精神神経学会学術総会; 20160602-04; 千葉. 精神神経学雑誌. 118(特別):S363.
3. 矢部博興, 原 恵子, 志賀哲也, 板垣俊太郎. 精神科専門医に求められる知識 臨床精神医学に必要とされる脳波の基本知識. 第 112 回日本精神神経学会学術総会; 20160604; 千葉. 精神神経学雑誌. 118(特別):S557.
4. 畠山 毅, 板垣俊太郎, 横倉俊也, 佐藤亜希子, 伊瀬陽子, 曾田恵美, 増子博文, 矢部博興. 入院での生活指導によりゲーム依存が改善傾向となった発達障害患者の 1 例. 第 18 回東北児童青年精神医学会; 20160626; 秋田.
5. 小林直人. ランチョンセミナー3 知っておきたい認知症の薬物療法と地域連携への取り組み. 日本老年看護学会第 21 回学術集会; 20160723; 大宮.
6. 上田由桂, 前田正治, 矢部博興, 大平哲也, 丹羽真一, 大津留晶, 増子博文, 針金まゆみ, 安村誠司. 東日本大震災後の飲酒行動の変化と精神健康の影響. 第 38 回日本アルコール関連問題学会 2016910
7. 田子久夫. 東日本大震災と原子力発電所事故がもたらした高齢者への影響 いわき市在住の現況. 第 23 回多文化間精神医学会学術総会; 20161001-02; 宇都宮.
8. 土屋垣内晶, 堀内 聡, 川乗賀也, 平野好幸, 五十嵐透子, 中川彰子, 矢部博興. Hoarding Rating Scale 日本語版の信頼性と妥当性の検討 Web 調査を活用したためこみ行動の重症度評価. 日本認知・行動療法学会第 42 回大会; 20161008-10; 徳島.
9. 本谷 亮, 二階堂琢也, 紺野慎一, 矢部博興. 慢性疼痛患者への fear-avoidance model に基づく認知行動療法の予備的研究 主観的評価と脳機能の変化. 日本認知・行動療法学会第 42 回大会; 20161008-10; 徳島.

学会発表 - 2016 年

10. 伊藤雅史, 三浦 至, 板垣俊太郎, 佐藤亜希子, 横倉俊也, 矢部博興. 末期癌患者がうつ病の再燃を疑われ, 医療保護入院になった症例について. 第 70 回東北精神神経学会総会; 20161023; 弘前.
11. 落合晴香, 國井泰人, 板垣俊太郎, 畠山 毅, 古川 大, 三浦 至, 矢部博興. 自殺企図後の中学生の復学を阻む要因とその解決策について 解離状態から投身による自殺企図に至った女子中学生の一例を通して. 第 70 回東北精神神経学会総会; 20161023; 弘前.
12. 古川 大, 本谷 亮, 國井泰人, 土屋垣内晶, 松本貴智, 佐藤博亮, 矢部博興. 高度肥満中年女性に対する精神科リエゾン診療の試み. 第 70 回東北精神神経学会総会; 20161023; 弘前.
13. 山本慎之助, 志賀哲也, 三浦 至, 刑部有祐, 伊藤雅史, 矢部博興. 抑うつ状態の治療経過中に甲状腺異常を呈し, 異常脳波を認めた 1 例. 第 70 回東北精神神経学会総会; 20161023; 弘前.
14. 横倉俊也, 伊藤雅史, 佐藤亜希子, 板垣俊太郎, 三浦 至, 矢部博興. オランザピンと行動療法的アプローチの併用によって逸脱行為の減少がみられた自閉症スペクトラム障害の 1 例. 第 70 回東北精神神経学会総会; 20161023; 弘前.
15. 和田知紘, 落合晴香, 横倉俊也, 野崎途也, 板垣俊太郎, 矢部博興. 一過性に種々の神経徴候を呈した過量服薬による急性リチウム中毒の一例. 第 70 回東北精神神経学会総会; 20161023; 弘前.
16. 佐藤亜希子, 板垣俊太郎, 畠山 毅, 伊瀬陽子, 曾田恵美, 松本貴智, 増子博文, 矢部博興. 外傷体験の想起によらず軽快した解離性障害の一例. 第 57 回日本児童青年精神医学会総会; 20161027-29; 岡山.
17. 畠山 毅, 板垣俊太郎, 横倉俊也, 佐藤亜希子, 伊瀬陽子, 曾田恵美, 松本貴智, 増子博文, 矢部博興. 入院での生活指導によりゲーム依存が改善傾向となった発達障害患者の 1 例. 第 57 回日本児童青年精神医学会総会; 20161027-29; 岡山.
18. 本田教一, 猪狩伊司, 西山飛鳥, 菅野智美. 思春期早発症に自閉症スペクトラム障害が合併した 2 例. 第 57 回日本児童青年精神医学会総会; 20161027-29; 岡山.

学会発表 - 2016 年

19. 浅野聡子, 志賀哲也, 星野 大, 伊藤典和, 刑部有祐, 菅野和子, 野崎途也, 疋田雅之, 板垣俊太郎, 松岡貴志, 矢部博興. 言語音と単純音の逸脱刺激を用いた時間統合窓の左右差についての検討. 第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会; 20161027-29; 郡山. 臨床神経生理学. 44(5):396.
20. 刑部有祐, 菅野和子, 野崎途也, 浅野聡子, 伊藤典和, 疋田雅之, 星野 大, 志賀哲也, 板垣俊太郎, 松岡貴志, 矢部博興. 持続長ミスマッチ陰性電位測定時における刺激音周波数の影響. 第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会; 20161027-29; 郡山. 臨床神経生理学. 44(5):397.
21. 落合晴香, 菅野和子, 星野 大, 堀越 翔, 志賀哲也, 三浦 至, 矢部博興. オキシトシン点鼻治療によるミスマッチ陰性電位の効果. 第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会; 20161027-29; 郡山. 臨床神経生理学. 4(5):397.
22. 河野創一. エキスパートレクチャー 精神疾患と NIRS 研究. 第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会; 20161027-29; 郡山.
23. 落合晴香, 菅野和子, 星野 大, 堀越 翔, 志賀哲也, 三浦 至, 矢部博興. オキシトシン点鼻治療によるミスマッチ陰性電位の効果の検討 preliminary study. 第 19 回日本薬物脳波学会; 20161111-12; 沖縄県宮古島市.
24. 阿部 理, 長岡敦子, 松田 望, 松本純弥, 志賀哲也, 國井泰人, 三浦 至, 矢部博興. 外傷後びまん性軸索損傷によるクリューバー・ビューシー症候群様の精神・行動症状に対してカルバマゼピンが著効した一例. 第 26 回日本臨床精神神経薬理学会; 20161117-18; 大分.
25. 金子春香, 三浦 至, 野崎啓子, 堀越 翔, 渡辺研弥, 日野瑞城, 矢部博興. 統合失調症急性期における COMT Val158Met 遺伝子多型と臨床症状, aripiprazole 治療反応性, 血漿モノアミン代謝産物との関連. 第 26 回日本臨床精神神経薬理学会; 20161117-18; 大分.
26. 竹内 賢. ベンゾジアゼピン系, 非ベンゾジアゼピン系睡眠導入剤からスボレキサントへの置換経験. 第 26 回日本臨床精神神経薬理学会; 20161117-18; 大分.
27. 堀越 翔, 三浦 至, 阿部 理, 野崎啓子, 渡辺研弥, 金子春香, 矢部博興. うつ病増強療法におけるアリピプラゾール低用量群と高容量群のランダム化比較試験. 第 26 回日本臨床精神神経薬理学会; 20161117-18; 大分.
28. 小林直人. モーニングセミナー3 認知症診療におけるスキンケアの重要性. 第 35 回日本認知症学会学術集会; 20161202; 東京.

学会発表 - 2016 年

29. 鈴木宏枝, 松本貴智. 身体表現性障害の片口法ロールシャツハテスト上に現れる特徴. 第 39 回福島県臨床心理学会; 20161204; いわき.
30. 稔木雄史, 小林里美, 荒井健太郎, 松本ゆき, 平尾美枝子. デイケアにおける集団認知行動療法プログラムの取り組みとその効果 うつ症状を呈したことがある様々な精神障害を背景にもつ参加者を対象として. 第 39 回福島県臨床心理学会; 20161204; いわき.